



フードアナリスト。

食の宝庫、九州。

そしてここ松浦市は、まだまだ知られざる美味しいお宝がたくさんある。目を光らせたのは「フードアナリスト」。聞きなれない名前だが“食べ手の資格”である。資格保持者は全国各地に18,000人以上。シェフや料理研究家などの作り手と違い、食の歴史から流行など幅広く学んで発信する専門家である。田部推進員はこの資格を活かし、おもに機内誌、フリーペーパー、雑誌の執筆やテレビ番組でのコメンテーター、専門学校・大学での授業、飲食店舗コンサル、各自治体と食のイベントや街づくり事業などさまざまな形で食の情報を発信。田部推進員の前職は、福岡市天神にあるFMラジオ局「コミュニティラジオ天神」。開局時からMC・制作・営業など街の方々と、まるで電波のある公民館感覚で、地域の情報発信に取り組んでいた。松浦市福岡事務所がこれまで毎週展開していたラジオ番組もここ、コミュニティラジオ天神。先日も久保川所長がドキドキの初出演！旬な松浦情報を発信。



▲田部推進員 (フードアナリスト)



▲コミュニティラジオ天神から松浦情報発信

発信をするならばもちろん受信も必要。食べ手となる消費者がどんなものを求めているのか、地域の方の声に耳を傾け、ヒトも街も巻き込んでの新たな松浦情報発信にも乞うご期待！

問合せ先

松浦市福岡事務所
☎ 092-406-2180

✉ matsura.f@city.matsura.lg.jp



わたしたちの郷土

145
巻



埋蔵文化財センター企画展開催中！

4月28日から9月2日まで、企画展「発掘された水中遺跡と国史跡鷹島神崎遺跡」を開催中です。今回の企画展では、国内の水中遺跡調査3か所を紹介しており、鷹島神崎遺跡との比較を行っています。

●悲劇の軍艦 開陽丸(北海道江差町) 初の本格的な水中遺跡調査
開陽丸は、幕末に江戸幕府がオランダに発注した最新鋭の軍艦でしたが、建造開始から日本へ向かう間に時代は倒幕へ向かっていました。函館戦争の最中、江差港沖合で冬の嵐に遭い沈没した悲劇の軍艦です。1974年開陽丸のものとと思われる積載物が海底で確認されたことをきっかけに、湾岸整備に伴う埋蔵文化財の調査が実施されました。

●警固銘瓦が確認された相島海底遺跡(福岡県新宮町) 〃地方自治体が主体の数少ない調査地
相島沖から漁師により「警固」銘瓦が引き揚げられ注目を集めました。この銘瓦は、斜ヶ浦窯跡(福岡市)と平安宮朝堂院(京都市)にしか出土例がなく、九州から京都へ船で運ぶ途中に沈没した船に積まれていた可能性があるとされています。現在進行形(2016年)で新宮町が事業主体となって調査を行っている海底遺跡です。

●坂本龍馬のいろは丸(広島県福山市) 〃各種文献資料を水中発掘調査により証明
坂本龍馬が率いる海援隊のいろは丸は1867年に紀州藩の船と衝突して沈没されたと記録されており、我が国初の海難事故と言われています。4次(1988年〜2005年)にわたる調査が行われ、積載品の種類や年代からいろは丸の記録とほぼ一致することが確認されています。

今回取り上げた3か所の海底遺跡と鷹島神崎遺跡を比べることによって、その貴重性を再確認することができます。ぜひ、埋蔵文化財センターにお越しください。

【問合せ先】 松浦市立埋蔵文化財センター
☎092551-48120668



▲相島海底遺跡調査の様子 (松浦市教育委員会撮影)



国際交流活動inまつうら

今月は小学校の英語教育について取り上げます！



●小学校の英語教育が変わります！

学習指導要領の改訂により、2020年度から、これまで小学校5・6年生で行われてきた「外国語活動」に代わり、正式な教科として「英語」が導入されます。併せて、小学校3・4年生では、「外国語活動」が行われることとなります。

これまで行われてきた外国語活動は、ゲームや歌などを含む様々な活動を通して英語の音やリズムに慣れ親しんだり、外国との文化の違いに気付いたりしながら、コミュニケーション能力を養ってきました。

今回の改訂で、外国語活動の開始が3年生になり、5・6年生は教科として英語を学ぶこととなります。

外国語活動と教科としての英語の違いは何でしょう？

●ゆるやかに積み上がるカリキュラム

大きく変わるところは、「積み上げ」を意識したところです。これまでは単語や表現を覚えることを求められていませんでした。

今回の改訂では、子どもたちのコミュニケーションへの欲求を大事にしながら、これまでに習ってきたことを使って、伝えたいことを伝える、聞いてなんと

わかることを少しずつ増やしていくこととなります。

例えば、外国語科活動の中で扱われた「What sports do you like?」「I like basketball.」といった一問一答形式の会話表現に加えて、「I play basketball every Sunday. Do you play basketball?」というように自分のことについて話したり、相手のことについて尋ねたりすることを通してこれまでに学んだ語彙や表現を使いながら会話のやりとりができるようにしていきます。

●アルファベットの読み書きの基礎

アルファベットを「読む」「書く」ということも行いますが、アルファベットの音がわかる、「話す」「聞く」活動の中で十分に慣れ親しんだ語彙や表現について書き写す、というように、中学校で学習する前段階として無理なく習得できるようにしていきます。

今年から、移行期間として、3・4年生で年間15時間以上、5・6年生で50時間以上、外国語活動を実施しています。毎月初めに各校でオープンスクールが行われています。ぜひ、外国語活動の様子も見学してください。



図書館へ行こう！
～本を読みたくなる気持ち
にスイッチ・オン！～

市立図書館
☎ 0956-72-4677



松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日開館(年末年始、臨時休館を除く)
休館日は行事カレンダーをご覧ください。

本でつながる BOOKリレー 2



紹介する本のタイトル

「D坂の殺人事件」
江戸川乱歩著／角川文庫ほか

紹介する人

氏名：武尾 星那さん
職業：新社会人（株）森システム

このコーナーでは、皆さんの本や読書にまつわる思い出、エピソードなどをご紹介します。

日々の生活に少し刺激が欲しいと思うことはありませんか？そんなときにオススメなのが、江戸川乱歩作「D坂の殺人事件」です。

推理小説というと、謎を解くまでが長くて飽きてしまう、内容が難しそう、と思われる人がいらっしゃると思います。ですが、この本は短編集のような形式で5つの話に分かれているので、仕事で忙しい人や勉強で本を読む時間がない人などにも気軽に手にとって読んでいただけたらと思います。

私自身、読む前は少し難しそうだなと思っていましたが、1ページまた1ページと読み進めていくうちにどんどん物語に引き込まれていきました。

最後に、本を読もうと思ったときは、難しいことは考えずに1行だけでも読んでみてください。もしかすると、その本が一生涯の「宝物」になるかもしれませんよ。

イベント情報

○おはなし会(おはなしのへや)
6月3日、24日 午前11時～
10日、17日 午後2時～

お知らせ

市内の小中学校の児童・生徒の皆さんのおすすめの本などを紹介しています。

お願い

図書館の返却ポストは図書館の閉館時間にご利用ください。汚損や破損があった場合は届出が必要ですので開館日にカウンターへお持ちください。雨の多い季節になりました。本にとって水は大敵です。本の持ち運びには耐水性の袋を利用するなど、ご注意いただきますようお願いいたします。